



令和7年度 伏木小学校 グランドデザイン



子供の実態

- ・明るく素直な児童が多い。
- ・問題意識をもって考えたり、表現したりすることに 苦手意識をもつ児童も見られる。

- 本校の教育課題(学校評価等より)
- ・基礎的・基本的な学力の定着や主体的に取り組む力の向上
 - ・生活習慣の改善 ・自己肯定感の向上
 - ・家庭学習習慣の定着
 - ・特別支援教育の充実

- 今日的教育課題
- ・確かな学力の育成のための授業改善
 - ・働き方改革の推進
 - ・様々な危機や災害への対応

保護者・地域の願い

- ・学校に対する期待と関心が大きい。
- ・教育活動に協力的であり、地域ぐるみで子供を育てようとする意識が高い。

目指す学校像

- ① 心地よい居場所がある安心・安全な学校
- ② 学ぶ楽しさ・関わり合う楽しさがある学校
- ③ みんなに信頼される学校
- ④ 伏木と共に歩む学校

学校教育目標

豊かな心を持ち、たくましく生きる子供の育成

～「楽しい」をつなげる学校づくり～

今年度の重点目標

自他のよさを見付け、豊かな関わりを通して学びを楽しむ子供の育成

目指す教師像

- ① 子供理解に努め、子供と歩む教師
- ② 人間性豊かで、指導力のある教師
- ③ 協働し、学び続ける教師
⇒信頼される教師

目指す子供像

進んで学ぶ子

授業が楽しい！

心も体も元気な子

いつも元気！

協力し合う子

自分も友達も好き！

分かる・できる・関わり合う楽しさ

知

アクション 自分の考えを進んで表現する 75%

- ①問題意識を高める学習過程の工夫
- ②必要感をもって聴き、関わり合う場の設定
- ③学びの意味付け・価値付けをするための振り返りの在り方
- ④学習端末の効果的な活用

元気な体づくり・心づくり

体

アクション 自分から気持ちのよい挨拶をする 85%

- ①関わり合う喜びを感じる気持ちのよい挨拶
- ②進んで運動、丈夫な体づくり
- ③「早寝・早起き・朝ごはん」運動の推進
- ④いのちを守るための知恵の習得と態度の育成

心地よい居場所がある安心感

徳

アクション 自分や友達のよさを見つける 80%

- ①子供一人一人のよさを認め、生かす指導の工夫
- ②自己有用感を実感できる活動の工夫
- ③全教職員の複数の目と多面的な視点で見守る体制づくり
- ④誇りとやりがいをもって取り組む教育活動

小中一貫教育

～伏木中学校区小学校再編統合に向けた交流活動の充実～

- ・関わり合い通して学びを深める授業改善
- ・教科等の横断、系統的な指導計画
- ・小中合同のネットルールづくり
- ・小小・小中交流学习の推進

【家庭や地域社会との連携・協働】
～積極的な情報発信・地域に開かれた学校～

- 【伝統文化・行事の継承・発展】
- ・能三祭 ・遠泳大会 ・日の出会
 - ・能「高砂」・舞「かたかごの花」
 - ・けんか山 ・伏木帆柱起こし祝い唄
 - ・ものづくり・デザイン科 等

- 【歴史・文化・自然】
- ・国宝「勝興寺」・伏木港
 - ・万葉歴史館 ・気象資料館
 - ・北前船資料館・国分浜
 - ・ふれあいの杜 等

ふるさと教育



- 【各団体・地域人材】
- ・育友会・潮音会・同窓会
 - ・たつの子育成クラブ
 - ・安全パトロール隊 等

<9年間を見通した教育計画の推進>

<地域に根ざし、地域の教育力を生かした教育活動の推進 ～伏木と共に歩む学校～>

研修の充実

生徒指導の充実